



本選出場者 5名発表



No.46 田中麻祐子



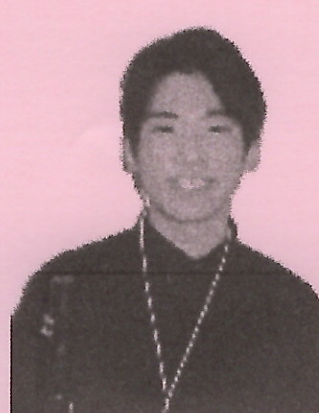
No.10 小林颯樹



No.64 成田美佳



No.33 山下 颯



No.72 柏木一颯



二次予選。14名の演奏者の緊張感でホール全体が張り詰めるコンクール3日目。午後6時30分には、厳正なる審査により5名の本選進出が決定した。

本日は、大会審査員と並行して、一般審査員が最も感動を得た演奏者を選ぶ「コスモス賞」の選考も行われる。この審査も第5回のコンクールから数えて31回目になる。

本選とコスモス賞の最終結果は、本日の表彰式において発表される。

何れ劣らぬ音の求道者たち。確かな技術と表現力が問われる。クラリネットという楽器の魅力を最大限に活かし、力の限り悔いのない演奏を期待する。

響きあう心、その頂点へ



～いよいよ本選、最終審査に！12時30分スタート～

演奏順	開始時間	エントリーNo.	氏 名	伴 奏 者
1	12 : 30	46	田中 麻祐子	小澤 佳永
2	13 : 00	10	小林 颯樹	岡本 知也
3	13 : 40	64	成田 美佳	仲地 朋子
4	14 : 10	33	山下 颯	小澤 佳永
5	14 : 50	72	柏木 一颯	岡本 知也

〈 本 選 〉

以下の曲を演奏する。暗譜で演奏すること。

WA Mozart Klarinettenkonzert A-dur KV 622

審査委員によるミニコンサート 日時 11月9日(日)16:00頃～



1. W.A. モーツァルト ディヴェルティメント 第2番 K.439b
2. アルフレッド・ウール ディヴェルティメント

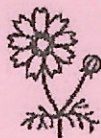


加東市東条文化会館
コスミックホール



ホームページ
<http://cosmic-hall.org/>





しまとねっと

コンサート予告

篠崎MARO史紀と愉快的仲間たち クリスマスコンサート

日時/2025年12月21日(日)

開場/午後2時15分 開演/午後3時

チケット/一般 3,000円 高校生以下 1,500円

全席指定

会場/加東市東条文化会館コスミックホール



今回は佐渡裕スーパーキッズオーケストラで活躍してきたヴァイオリン小椋小野花さん、ヴィオラ桂田光理さん、チェロ櫃本瑠音さん、ピアニスト園田育実が登場。

【第1部】円熟のマロさんと若手三人の演奏。スーパーキッズから大人になり大活躍しているフレッシュな三人。若者ならではの力強くも軽やかな演奏が楽しみです。マロさんとピアノの園田さんとのデュオもお楽しみ下さい。

【第2部】五人の演奏家が全力でお届けする渾身の『ピアノ五重奏曲』

クリスマスにピッタリな優雅で楽しい名曲お届けします。楽しいトークと共に、お楽しみ下さい。

プログラム

モーツァルト:

アイネ・クライネ・ナハトムジーク

シューベルト: 弦楽トリオ

ヴァイオリン小品集

シューマン: ピアノ五重奏曲

～二次予選出場者の感想～

○昨夜は緊張して3時間程しか眠れませんでした。舞台でも小鹿のように緊張しました。○よく眠れませんでした。暗譜しなければいけなかったのが、楽譜ばかり見ていました。私にとって初めて暗譜での挑戦なのでいい経験になりました。

○こんな長い曲を暗譜で演奏するのは初めてなんです。審査員の先生方が眼に入ったりすると緊張してしまっ。最後の方は集中力がもたなかったです。一次通過が救いです。

○昨夜は深夜1時までの4時間、今日のためにみっちり練習しました。本番では、昨日よりリラックスして吹くことが出来ました。

○本番では、楽器をさせていない方にもクラリネットの音の魅力を伝えられる演奏ができるように心がけました。

○東京から来ました。本番はクラリネットの楽しさ、美しさを表現できるよう吹きました。場所により、リードの状態が変わるので、その場所に対応してよい響きが出せるようにケアすることが大変でした。自分のイメージや感覚を大切に、会場の雰囲気を感じながら演奏しましたが、ホールが吹きやすくて安心して演奏できました。おばあちゃん宅に帰ってきたようで楽に吹けました。

○広島出身で東京の大学に在学中。このコンクールには初めての挑戦です。音楽活動が続ける中で大変だったと思うことは、好きでやっていたことがだんだん義務化していったことかな。コンクールだから失敗できないという思いもありつつ、音楽に自分の届けたいものを込め、共感して頂けるように演奏しました。

～おもてなしの心を生け花に～

ふるさととは、たわわに実った稲穂も今ではすっかり刈り取られ、すっかり秋の気配が深まってきました。柿が鈴なりに黄色の実をつけ、ススキが白い穂を振っています。東条の里へ、ようこそお運びくださいました。

コンクールも36回を迎えることができたのも、皆様のお陰と一同感謝しております。どうぞ、ふる里へ帰ってきた様な安堵なお気持ちで、お力を十分発揮されます様に心からお祈りいたしております。

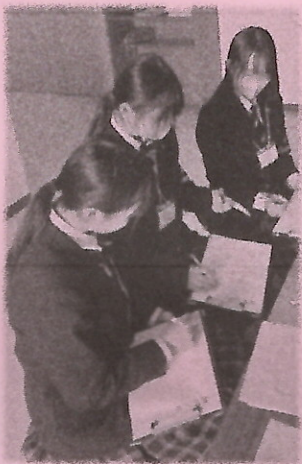


中学生のどあえた木管コンクール＜俳句＞

英語でねインタビューして
EXCITING

楽しかった 中国の方と
会話して

広報部 初体験で 緊張中



今年も中学生が木管コンクールの豆記者として頑張ってくれました
今回は、取材したことを俳句で表現しました

広報部 今日一日に
笑顔咲く

心がね 音に共鳴
あたたかい

あこがれを 形にひいて
かっこいい

取材中 楽しめ会話
はずんだふ

初めてね サインをもらい
うれいね

～加東市ふるさと納税

(ふるさと応援活動支援金)のご協力をお願いいたします～

特定の団体(支援希望団体)に対する寄付の受付を開始しています。

QRコードをスマホ等で読み取っていただくと加東市ふるさと応援活動支援交付金制度のページにつながります。申請用紙については、ホームページからダウンロードできます。特定の団体(支援希望団体)については、「特定非営利活動法人「新しい風かとう」」にお願いいたします。詳しくはホームページをご覧ください。また、団体名をクリックしますと「特定非営利活動法人「新しい風かとう」」のホームページをご覧ください。～加東市ふるさと納税(ふるさと応援活動支援金)のご協力をお願いいたします～



～日本木管コンクール開催における 協賛金・ご寄附にご協力をお願いいたします～

日本木管コンクールは、地元の企業や楽器メーカー各位をはじめ、コンクールを応援して下さる個人の皆様の温かいご寄付とご協賛支援に支えられて取り組んでまいりました。「この素晴らしいコンクールと文化の灯を消してはならない」との思いと、若手音楽家の登竜門として、また日本の音楽文化の発展に寄与した功績をご理解いただき、今後もコンクールを継続するためにもご協力を仰ぎたいと考えております。どうぞ、皆様の温かいご支援を宜しくお願いいたします。詳しくは「特定非営利活動法人「新しい風かとう」」又はQRコードをスマホ等で読み取ってご覧ください。

